



## 2025年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年2月3日

上場会社名 株式会社 山形銀行 上場取引所 東  
コード番号 8344 URL <https://www.yamagatabank.co.jp/>  
代表者(役職名) 取締役頭取 (氏名) 佐藤 英司  
問合せ先責任者(役職名) 執行役員経営企画部長 (氏名) 石沢 卓司 TEL 023-623-1221  
配当支払開始予定日 —  
特定取引勘定設置の有無 無  
決算補足説明資料作成の有無 : 有  
決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2025年3月期第3四半期の連結業績(2024年4月1日~2024年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第3四半期	38,706	△10.8	4,979	54.5	3,423	61.5
2024年3月期第3四半期	43,401	8.2	3,222	△34.8	2,119	△33.8

(注) 包括利益 2025年3月期第3四半期 △4,433百万円( —%) 2024年3月期第3四半期 6,160百万円( —%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第3四半期	107.03	—
2024年3月期第3四半期	66.24	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期第3四半期	3,168,702	138,239	4.4
2024年3月期	3,146,366	143,805	4.6

(参考) 自己資本 2025年3月期第3四半期 138,053百万円 2024年3月期 143,627百万円

(注) 「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計-期末非支配株主持分)を期末資産の部合計で除して算出しております。なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	17.50	—	17.50	35.00
2025年3月期	—	17.50	—	—	—
2025年3月期(予想)	—	—	—	27.50	45.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

### 3. 2025年3月期の連結業績予想(2024年4月1日~2025年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	50,000	△9.3	5,900	56.8	4,000	92.3	125.06

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無  
新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2025年3月期3Q	32,500,000株	2024年3月期	32,500,000株
2025年3月期3Q	520,345株	2024年3月期	507,602株
2025年3月期3Q	31,986,864株	2024年3月期3Q	31,993,089株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況	2
(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(セグメント情報等の注記)	6
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	7
 [説明資料] 2025年3月期 第3四半期決算の概要について【単体】	 8

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況

当第3四半期連結累計期間の連結経営成績につきましては、経常収益は、有価証券利息配当金などの資金運用収益が減少したことなどから、前年同期比46億94百万円減収の387億6百万円となりました。また、経常費用は、国債等債券売却損などのその他業務費用が減少したことなどから、前年同期比64億51百万円減少の337億27百万円となりました。

この結果、経常利益は前年同期比17億57百万円増益の49億79百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は同13億4百万円増益の34億23百万円となりました。

### (2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況

当第3四半期連結会計期間末の連結財政状態につきましては、総資産は前連結会計年度末比223億円増加し3兆1,687億円、純資産は同55億円減少し1,382億円となりました。

主要勘定につきましては、貸出金は、前連結会計年度末比673億円増加し2兆92億円となりました。事業性貸出や個人向け貸出が増加しました。

預金ならびに譲渡性預金は、前連結会計年度末比393億円増加し2兆8,789億円となりました。個人預金や法人預金が増加しました。また、預かり金融資産は、前連結会計年度末比130億円増加し3,480億円となりました。投資信託や生命保険が増加しました。

有価証券は、前連結会計年度末比501億円減少し8,436億円となりました。地方債や外貨建外国証券等その他の証券が減少しました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年3月期通期の業績予想につきましては、最近の業績動向を踏まえ、2024年10月29日に公表しました通期業績予想および2024年5月14日に公表しました配当予想を修正しております。詳細につきましては、本日公表しております「業績予想および配当予想の修正（増配）に関するお知らせ」をご覧ください。

また、本日開催の取締役会において、株主優待制度の導入を決議いたしました。詳細につきましては、本日公表しております「株主優待制度の導入に関するお知らせ」をご覧ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
<b>資産の部</b>		
現金預け金	197,119	204,378
コールローン及び買入手形	8,930	2,318
買入金銭債権	4,700	4,490
金銭の信託	16,359	20,090
有価証券	893,825	843,650
貸出金	1,941,891	2,009,236
外国為替	983	1,442
その他資産	47,457	49,494
有形固定資産	17,055	17,789
無形固定資産	3,375	2,950
退職給付に係る資産	5,895	6,246
繰延税金資産	4,875	3,792
支払承諾見返	12,522	12,176
貸倒引当金	△8,624	△9,355
資産の部合計	3,146,366	3,168,702
<b>負債の部</b>		
預金	2,774,302	2,806,073
譲渡性預金	65,219	72,833
コールマネー及び売渡手形	14,838	12,701
借入金	119,633	106,505
外国為替	123	152
その他負債	14,121	18,315
役員賞与引当金	18	42
退職給付に係る負債	51	49
役員退職慰労引当金	16	20
株式報酬引当金	130	142
睡眠預金払戻損失引当金	86	71
偶発損失引当金	283	271
利息返還損失引当金	56	—
繰延税金負債	48	—
再評価に係る繰延税金負債	1,106	1,106
支払承諾	12,522	12,176
負債の部合計	3,002,560	3,030,463
<b>純資産の部</b>		
資本金	12,008	12,008
資本剰余金	10,215	10,215
利益剰余金	129,520	131,819
自己株式	△882	△891
株主資本合計	150,862	153,152
その他有価証券評価差額金	△10,567	△18,154
繰延ヘッジ損益	△374	△212
土地再評価差額金	1,354	1,354
退職給付に係る調整累計額	2,352	1,913
その他の包括利益累計額合計	△7,234	△15,099
非支配株主持分	177	185
純資産の部合計	143,805	138,239
負債及び純資産の部合計	3,146,366	3,168,702

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
経常収益	43,401	38,706
資金運用収益	26,012	22,398
(うち貸出金利息)	14,054	14,980
(うち有価証券利息配当金)	11,771	6,944
役務取引等収益	5,802	6,235
その他業務収益	5,678	4,932
その他経常収益	5,908	5,140
経常費用	40,179	33,727
資金調達費用	4,215	3,626
(うち預金利息)	1,994	2,418
役務取引等費用	1,848	1,919
その他業務費用	17,871	11,116
営業経費	15,480	15,505
その他経常費用	764	1,559
経常利益	3,222	4,979
特別利益	—	1
固定資産処分益	—	1
特別損失	295	20
固定資産処分損	284	20
減損損失	10	—
税金等調整前四半期純利益	2,926	4,959
法人税、住民税及び事業税	289	1,293
法人税等調整額	516	234
法人税等合計	806	1,528
四半期純利益	2,120	3,431
非支配株主に帰属する四半期純利益	1	7
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,119	3,423

四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
四半期純利益	2,120	3,431
その他の包括利益	4,039	△7,864
その他有価証券評価差額金	4,013	△7,587
繰延ヘッジ損益	147	162
退職給付に係る調整額	△120	△439
四半期包括利益	6,160	△4,433
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	6,159	△4,441
非支配株主に係る四半期包括利益	1	7

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I. 前第3四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)

1. 報告セグメントごとの経常収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				その他	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	銀行業	リース業	信用保証業	計				
経常収益								
外部顧客に対する 経常収益	38,151	4,332	158	42,642	985	43,628	△226	43,401
セグメント間の 内部経常収益	873	77	502	1,453	203	1,657	△1,657	—
計	39,025	4,410	661	44,096	1,189	45,285	△1,884	43,401
セグメント利益	3,357	153	485	3,996	148	4,145	△923	3,222

- (注) 1. 一般企業の売上高に代えて、それぞれ経常収益を記載しております。  
 2. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれていない事業セグメントであり、データ処理、クレジットカード、地域商社及びベンチャーキャピタル業等を含んでおります。  
 3. 外部顧客に対する経常収益の調整額△226百万円は、「銀行業」、「信用保証業」及び「その他」の貸倒引当金繰入額の調整額であります。  
 4. セグメント利益は四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っており、また、セグメント利益の調整額△923百万円は、セグメント間取引消去であります。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「銀行業」において稼働資産の減損処理を行っております。なお、当該減損損失の計上額は、当第3四半期連結累計期間においては、10百万円であります。



Ⅱ. 当第3四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)

1. 報告セグメントごとの経常収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				その他	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	銀行業	リース業	信用保証業	計				
経常収益								
外部顧客に対する 経常収益	33,098	4,383	162	37,644	1,062	38,707	△0	38,706
セグメント間の 内部経常収益	475	79	494	1,049	184	1,234	△1,234	—
計	33,574	4,462	657	38,694	1,247	39,941	△1,234	38,706
セグメント利益	4,648	136	481	5,266	193	5,460	△481	4,979

- (注) 1. 一般企業の売上高に代えて、それぞれ経常収益を記載しております。  
 2. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれていない事業セグメントであり、データ処理、クレジットカード、地域商社及びベンチャーキャピタル業等を含んでおります。  
 3. 外部顧客に対する経常収益の調整額△0百万円は、「その他」の貸倒引当金繰入額の調整額であります。  
 4. セグメント利益は四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っており、また、セグメント利益の調整額△481百万円は、セグメント間取引消去であります。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。  
 なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費（無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
減価償却費	1,424百万円	1,527百万円

[説明資料]

2025年3月期 第3四半期決算の概要について

1. 損益の状況【単体】

- 業務純益  
 役務取引等利益や債券関係損益等のその他業務利益が増加したことなどから、業務純益は2億48百万円(前年同期比+23億91百万円)となりました。
- 経常利益  
 業務純益の増加などから、経常利益は46億48百万円(同+12億91百万円)となりました。
- 四半期純利益  
 経常利益の増加などから、四半期純利益は32億23百万円(同+7億8百万円)となりました。  
 なお、2025年3月期通期の業績予想につきましては、最近の業績動向を踏まえ、本日、上方修正しております。

(単位:百万円)

	2025年3月期 第3四半期 (9ヵ月累計)	前年同期比	2024年3月期 第3四半期 (9ヵ月累計)	2025年3月期 通期 公表予想値
1 経常収益	33,574	△ 5,450	39,025	44,000
2 業務粗利益	15,327	2,889	12,437	
3 (コア業務粗利益)	20,304	△ 2,125	22,429	
4 資金利益	19,179	△ 3,425	22,605	
5 役務取引等利益	2,900	356	2,543	
6 その他業務利益	△ 6,752	5,958	△ 12,710	
7 うち債券関係損益 ①	△ 5,008	4,982	△ 9,990	
8 うち金融派生商品損益(債券関係) ②	31	32	△ 1	
9 経費(除く臨時処理分)	14,973	393	14,580	
10 人件費	7,377	173	7,203	
11 物件費	6,692	230	6,462	
12 税金	903	△ 10	913	
13 実質業務純益	353	2,496	△ 2,142	
14 コア業務純益	5,330	△ 2,519	7,849	
15 除く投資信託解約損益	5,255	1,889	3,366	
16 一般貸倒引当金繰入額(A)	104	104	-	
17 業務純益	248	2,391	△ 2,142	
18 臨時損益	4,417	△ 1,093	5,510	
19 うち株式等関係損益 ③	4,583	△ 617	5,200	
20 うち不良債権処理額(B)	788	665	123	
21 うち貸倒引当金戻入益(C)	-	△ 336	336	
22 経常利益	4,648	1,291	3,357	5,400
23 特別損益	△ 19	275	△ 295	
24 税引前四半期純利益	4,629	1,567	3,062	
25 法人税等合計	1,405	858	546	
26 四半期純利益	3,223	708	2,515	3,700
27 有価証券関係損益(①+②+③)	△ 393	4,397	△ 4,791	
28 与信関係費用((A)+(B)-(C))	893	1,106	△ 212	

(注) 1. 記載金額は、単位未満を切り捨てて表示しております。

2. コア業務粗利益=業務粗利益-債券関係損益-金融派生商品損益(債券関係)

3. コア業務純益=実質業務純益-債券関係損益-金融派生商品損益(債券関係)

4. 業務純益=実質業務純益-一般貸倒引当金繰入額

2. 主要勘定【単体】

(1) 貸出金

貸出金は、一般貸出や個人向けが増加したことから、前年同期比915億円増加し、2兆187億円となりました。

(単位:百万円)

	2024年12月末			2024年3月末	2023年12月末
		2024年3月末比	2023年12月末比		
1 貸出金	2,018,749	68,094	91,528	1,950,655	1,927,221
2 一般貸出	1,066,893	91,902	139,091	974,991	927,802
3 個人向け	601,907	10,156	10,466	591,751	591,441
4 うち住宅ローン	564,819	8,835	8,132	555,984	556,687
5 国・地方公共団体向け	349,949	△33,964	△58,029	383,913	407,978
<b>【参考】</b>					
6 中小企業等貸出残高	1,235,602	72,190	90,696	1,163,412	1,144,906

(注) 1. 一般貸出は、法人および個人に対する事業性貸出の合計残高であります。

2. 中小企業等貸出残高は、中小企業および個人に対する貸出の合計残高であります。

(2) 預金(譲渡性預金含む)

預金ならびに譲渡性預金は、個人預金や法人預金が増加したことなどから、前年同期比732億円増加し、2兆8,853億円となりました。

(単位:百万円)

	2024年12月末			2024年3月末	2023年12月末
		2024年3月末比	2023年12月末比		
1 総預金(預金+譲渡性預金)	2,885,319	39,670	73,221	2,845,649	2,812,098
2 法人預金	678,776	25,385	21,634	653,391	657,142
3 個人預金	1,953,610	72,006	54,668	1,881,604	1,898,942
4 公金預金	217,306	△39,070	12,055	256,376	205,251
5 金融機関預金	35,624	△18,651	△15,136	54,275	50,760

(3) 預かり金融資産の状況

預かり金融資産は、投資信託や生命保険が増加したことから、全体では前年同期比236億円増加し、3,480億円となりました。

(単位:百万円)

	2024年12月末			2024年3月末	2023年12月末
		2024年3月末比	2023年12月末比		
1 預かり金融資産	348,098	13,094	23,688	335,004	324,410
2 投資信託	94,272	8,434	17,967	85,838	76,305
3 公共債	30,232	△403	△536	30,635	30,768
4 生命保険	223,594	5,063	6,257	218,531	217,337

(注) 生命保険は有効契約残高を記載しております。

(4) 有価証券

有価証券は、地方債や外貨建外国証券等その他の証券が減少したことなどから、前年同期比474億円減少し、8,446億円となりました。  
 その他有価証券の評価損益は、その他の評価損益は良化するも、債券の評価損益が悪化したことなどから、前年同期比5億円減少し、210億円の評価損となりました。

【期末残高】

(単位:百万円)

	2024年12月末			2024年3月末	2023年12月末
		2024年3月末比	2023年12月末比		
1 有価証券	844,627	△50,177	△47,424	894,804	892,051
2 国債	125,746	21,090	18,975	104,656	106,771
3 地方債	149,246	△17,632	△20,533	166,878	169,779
4 社債	121,739	1,376	△4,379	120,363	126,118
5 株式	29,457	△4,210	△902	33,667	30,359
6 その他の証券	418,439	△50,799	△40,583	469,238	459,022
7 うち外貨建外国証券	47,363	△23,214	△26,598	70,577	73,961

【その他有価証券の評価損益】

(単位:百万円)

	2024年12月末			2024年3月末	2023年12月末
		2024年3月末比	2023年12月末比		
8 有価証券	△21,061	△6,668	△596	△14,393	△20,465
9 株式	13,019	△3,743	△954	16,762	13,973
10 債券	△14,750	△3,722	△4,986	△11,028	△9,764
11 その他	△19,330	797	5,345	△20,127	△24,675

3. 自己資本比率(国内基準)【単体】

2024年12月末の自己資本比率(国内基準)については、現在算出中であり、確定次第別途開示する予定です。

4. 金融再生法開示債権【単体】

金融再生法開示債権は、前年同期比8億円減少し、203億円となりました。  
 不良債権比率は、前年同期比0.08ポイント低下の0.99%となり、引き続き良好な水準を維持しております。

(単位:百万円、%)

	2024年12月末			2024年3月末	2023年12月末
		2024年3月末比	2023年12月末比		
1 破産更生債権及びこれらに準ずる債権	4,077	298	405	3,779	3,672
2 危険債権	9,935	△309	△314	10,244	10,249
3 要管理債権	6,365	△318	△906	6,683	7,271
4 開示債権合計(A)	20,378	△329	△815	20,707	21,193
5 総与信合計(B)	2,054,547	70,013	90,571	1,984,534	1,963,976
6 不良債権比率(A)/(B)	0.99	△0.05	△0.08	1.04	1.07

以上